

令和6年村上市教育委員会1月定例会会議録

○ 日 時

令和6年1月23日（火）午後2時00分 開会

○ 場 所

村上市朝日支所 2階 第1会議室

○ 出席委員

遠 藤 友 春 教育長
横 山 吉 夫 委員（教育長職務代理者）
大 滝 豊 委員
板 垣 英 樹 委員
小 川 涼 子 委員

○ 欠席委員

なし

○ 出席した事務局職員

学校教育課長	小 川 智 也
学校教育課 管理主事	仙 田 満
〃 指導主事	木 村 博
〃 指導主事	倉 町 宏 治
〃 教育総務室長	今 井 雅 仁
〃 未来の学校創造室長	中 山 晴 剛
生涯学習課長	平 山 祐 子
生涯学習課 社会教育推進室長	片 岡 昌 幸
〃 スポーツ推進室長	倉 松 淳 志
〃 スポーツ推進室主幹	菅 原 和 英
〃 文化行政推進室長	吉 井 雅 勇
〃 教育情報センター長	加 藤 涉
村上教育事務所長	浅 野 宏
神林教育事務所長	田 村 富 夫
朝日教育事務所長	本 間 憲 一
山北教育事務所長	本 間 宏

○ 欠席した事務局職員

荒川教育事務所長

百 武 靖 之

○ 書 記

学校教育課 教育総務室長

今 井 雅 仁

○ 会議に付した議件等

- ・会議録署名委員の指名について
- ・12月定例会会議録の確認について
- ・報第11号 一般報告事項について

遠藤教育長

午後2時00分開会宣言

遠藤教育長

ただいまより令和6年1月定例会を開会します。

遠藤教育長

明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願ひいたします。

これより、令和6年村上市教育委員会1月定例会を開会します。

令和6年は災害のない年になれば良いと願っていたのですが、能登半島地震とそれに伴う津波の発生、そして羽田空港での飛行機事故発生と、とんでもない幕開けとなってしまいました。輪島市や珠洲市をはじめ、能登地方を中心に大きな被害を受け、亡くなられた方には哀悼の意を表しますとともに、被災された方々の立ち直り、被災地の一日も早い復旧・復興を願わざるを得ません。

この度の地震では、本市でも最大震度4でかなり揺れました。その後、津波警報が発令され、テレビ等が緊急避難を呼びかけたので、海沿いに住まわれている市民をはじめ、約1500人の方々がそれぞれの避難場所に避難されてきました。地震の恐怖と津波の恐怖、その人によって恐怖の内容や度合いは違うと思いますが、市役所職員や地元消防団、区長さん等においては、避難されてこられた方々に寄り添って、迅速に適切な対応を取っていただいたのではないかと思っております。幸い、大きな被害は確認されずほっといたしました。今後も、いつ・どこで起きるか予想も付かない災害に対し、日頃の訓練や備えを大切にしなければならぬと再認識した次第です。

学校でも、年間を通じて計画的に地震や火災等に備え避難訓練を実施しています。計画的といってもせいぜい数回しかできず、火災や地震・津波と、授業中・休み時間の発生を組み合わせながら想定し、子どもたちの発達段階に合わせレベルを上げながら訓練を実施していま

す。しかし、災害は我々人間の都合とは関係なく突然発生します。今回の元日の大地震は正にそうです。場合によっては、小学校1年生が入学したての頃に、休み時間に大地震が発生する可能性もあります。大地震により建物被害や人的被害が発生したり、おびえて動けなくなる子どもも出てきたりするかもしれません。すぐに津波も押し寄せ、学校には多くの市民が避難してきます。そのような状況を本気で想定した場合、子どもたちをグラウンドに避難させるのか、校舎に垂直避難させるのか、他の避難場所に移動避難させるのか、校長は瞬時に判断しなければなりません。災害当日の天気、管理職不在のケース、登下校時の発生等、最悪の場合を想定した訓練はなかなかできるものではありませんが、学校には毎回の訓練をより真剣に実施していただくとともに、管理職には様々な最悪のケースを想定し、その内容を職員と共有し、いざというとき即座に行動に移せる体制の確立が求められます。災害は、火事や地震と限りません。不審者侵入等の想定も必要です。子どもたちの命を預かっている学校としては本当に気が抜けませんが、大地震が発生した年頭に当たり1月11日の校長会議でも話をさせていただきました。

次に、12月19日号の「内外教育」という教育誌に掲載されていた記事について紹介いたします。「教員不足を契機に進む改革の行方は？」というタイトルだったのですが、はじめに、文部科学省は中央教育審議会に、4年制大学でも小学校2種免許状（短大卒相当）を取得できるようにする特例制度を盛り込んだ教職課程認定基準改正案を示して了承され、2025年度の大学入学者から導入される予定との記載がありました。これは、実質的に教員養成系学部に限られていた小学校教員免許が、一般の学部でも取得可能になることを意味し、6、7年後には、2種免許状をもった一般学部出身の教員が、小学校現場に登場することになるだろうとのことです。

2点目ですが、文部科学省は、スポーツ庁と文化庁が示した部活ガイドラインを遵守している公立中学校にのみ、少人数指導などの教員定数加配を認めるという方針を中教審の特別部会で表明したという記載でした。文部科学省が県教育委員会に対して来年度から命じているのか分かりませんが、校長先生方には頭の痛い問題が増えるだろうと結ばれていました。

最後は、昨年9月8日の文部科学省からの「教師を取り巻く環境整備について緊急的に取り組む施策（提言）」を踏まえた取組の徹底等についての通知内容についてです。この中には、学習指導要領の標準授業時数を上回る授業時間数の削減の徹底も謳われていました。令和5

年度当初において、標準授業時数を大幅に上回っている教育課程を編成していた学校は、令和6年度以降の教育課程編成において、見直すことを前提に点検を行い、指導体制や教育課程の編成の工夫・改善等により、指導体制に見合った計画とすることと記載されています。教育委員会に対しても適切に行われるよう指導助言することと示されています。前例のみにとらわれ慣例的に行っている部分を止め、教育上、真に必要とされるものに精選することが大切になってきます。各学校においては、まず、今年度の各教科の授業時数と、学校行事・児童会生徒会活動の時間・クラブ活動の時間を含めた年間の総時数を正確にカウントすることが必要です。そして、これまでは、学校では各教科の授業時数不足を生じさせることのないよう神経を使ってきたはずですが、これからは、これに加え、どの学年も標準授業時数を大幅（71時間以上）に上回ることはないよう配慮しなければなりません。標準授業時数というのは、授業日を年間最低 35 週確保できるものとして、小学校5年生以上の学年は、1 週間の授業時数が 30 時間ですので、30 h×35 週で 1050 時間とされています。しかし、実際には年間 40 週以上確保できますので、学校では 150 時間以上の余剰時間が発生してしまいます。当然、この余剰時間を授業時数に充てると標準授業時数を大幅に上回ることとなります。教員の働き方改革の面からも、学校行事等の更なる精選も含め、教員を拘束してしまう総時数を減らすことが必要になるのではないかと考えております。これに本気で取り組むためには、すでに綿密に記載されている学校もありますが、令和6年度の教育計画に、年間の予定授業時数及び総時数を、見通せる範囲で正確にカウントし記載することが大切です。そして、令和6年度の時間割を年間を通じて弾力的に見直し、6時間ある日を5時間にし児童生徒を帰宅させる等の手法で調整し、大幅に時数が上回ることはないようにする必要があるのではないかと考えます。下校時刻の変更はスクールバスの手配、保護者や学童保育所との調整等も必要になってきます。それでも教員に空き時間を確保してやることにつながり、働き方改革にも結び付くのではないかと考えております。既に、小学校では取組を検討していただいている学校もあるそうですが、3学期の間に、すべての学校において適切な手法で来年度の授業時数や総時数の削減に取り組んでいただきたいと、校長会議で話をさせていただきました。

結びに、繰り返される地震被害の報道や、スマホやテレビから流される大地震発生警告で、不安を感じ3学期を迎えている子どもも多いはず。学校には、子どもたち一人ひとりに安心・安全な学校生活を

保障し、まとめの3学期を充実した学期にさせていただきたいと願っており、教育委員会としても適切な支援に努めてまいります。それでは本日はよろしく願いいたします。

・会議録署名委員の指名について

遠藤教育長 それでは、会議録署名委員を指名させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

遠藤教育長 会議録署名委員は、大滝委員と小川委員にお願いします。

・12月定例会会議録の確認について

遠藤教育長 12月定例会会議録について確認します。各委員には自分の発言が漏れていないか、表現が違わないか確認していただきます。

遠藤教育長 12月定例会会議録について何かございますか。
(意見無し)
12月定例会会議録は確認されました。

・報第11号 一般報告事項について

遠藤教育長 報第11号について上程します。
最初に私から、一般報告事項を報告させていただきます。12月26日、11月定例教育委員会、及び総合教育会議、開催されました。1月1日、第69回村上市元日マラソン大会、開催されました。夕刻、能登半島地震発生に伴う、市災害対策本部が設置されました。7日、市出初式、出席しました。10日、校長会議開催されました。13日、県スポーツ協会新年会、新潟市で開催されました。15日、市議会全員協議会が開催され、教育環境整備計画方針案の説明をさせていただきました。16日、第2回人事異動会議。18日、第2回県同和教育推進協議会、開催されました。21日、大阪市で関西岩船村上会新年会、開催され、市長の代わりに出席しました、本日23日、教育委員会定例会開催されております。以上、報告させていただきました。

遠藤教育長 学校教育課長、お願いします。

学校教育課長 学校教育課の一般報告事項等について報告する。

社会教育推進室長 社会教育推進室の一般報告事項等について報告する。

スポーツ推進室長 スポーツ推進室の一般報告事項等について報告する。

文化行政推進室長 文化行政推進室の一般報告事項等について報告する。

教育情報センター長 教育情報センターの一般報告事項等について報告する。

遠藤教育長 それでは学校教育課、生涯学習課の報告事項について質疑等がありましたらお願いします。
(意見無し)

遠藤教育長 それでは一般報告事項は了承されました。

遠藤教育長 予定された議案について全て審議終了しましたが、その他ありますでしょうか。

遠藤教育長 次回定例会の予定をお願いします。

学校教育課長 2月の定例会ですが、2月19日(月)午前9時30分から総合文化会館、小ホールにて開催したいと思います。よろしくをお願いします。

遠藤教育長 各委員に確認し、全員了承する。

遠藤教育長 以上をもちまして、令和6年村上市教育委員会1月定例会を終了します。

午後2時20分閉会

以上、会議のてん末を承認し、署名する。

教 育 長 _____

会議録署名委員 _____

会議録署名委員 _____